

議会の内・外 こぼれ話

来月号で四季の風は終了します 長い間有り難うございました

拙紙「四季の風」が80号を迎えたとき、友人からお祝いのメールを頂いた。また年賀状にも「四季の風・こぼれ話を読んでいる」と書かれていた。大変有難いことである。

年が明けて、議員任期も残すところ3ヶ月になりました。私は既に引退することを決めておりますが、継続する議員は早くも選挙モードに入り^{きぜわ}気忙しく動き始めています。

今回は、最近気になっていることを「こぼれ話」の形式で短く報告いたします。

佐渡市が抱える三大課題といえば

佐渡市が抱える課題はいっぱいあるが、3つ選ぶとなると何だろう。第一は、深刻な職場不足（就業機会）の問題だ。第二は、限界集落の拡大である、第三は、佐渡市財政を圧迫する下水道特別会計の赤字問題ではないだろうか。この他にも疲弊する周辺地域問題や低迷する観光問題などがある。

働く場所の確保については、合併前から取り組んできた課題だが、なかなか改善の兆しが見えてこない。企業誘致も重要だが、島民自身の起業を強力に支援することが必要だ。

限界集落は中心部にまで及んでいる。現在、集落機能が維持できないばかりか、独居老人の生活に支障を来すようになっている。速やかな共同・互助体制の確立が不可欠だ。

下水道会計の赤字問題も深刻だ。一般会計から16億円を繰り出しており減少する兆しはない。速やかな加入促進と低加入率地区への新たな敷設を停止することが必要である。

これらは極めて難しい課題である。それだけに、行政と市民が協働して解決のために動き出す以外に道はない。

引退議員は9名、3～5名超過か

議会議員選挙は市長選挙と同日で4月8日の予定である。既に引退議員や交代する議員は明らかになってきており、特別なことがない限り8名となるはずだ。新たな立候補者については、地区ごとの情勢が出ているが、まだ未確定な要素を含んでいる。いずれにしても、定員をオーバーすることは確実で、そのために再挑戦する議員の動きが活発である。

ところが引退する議員の中に、どうしてもその理由が判らない議員がいる。A議員である。本人の話し振りではどうももう一期やりたそうな雰囲気なのだが、事情を知る議員から引退のワケを聞いて納得した。前回、立候補するにあたって支持者に「今回限り」と言ったことが原因のようである。

そう言えば、平成20年の選挙でも「今回限り」とか「1期だけ」と言ったため、立候補できなかった議員が2人いた。選挙の状況は変化する、「今回限り」という言葉だけは絶対言っていけないとされている。今度の選挙、ずば抜けて得票する候補者が少ない、少数激戦となりそうな感じだ。



爪やホクロまである猫のぬいぐるみ

貧困の多数派形成に歯止めを

朝日新聞に、内橋克人さんが書いた記事が載っていた。

日本は今、無年金者や非正規労働者などの増加により中間層が崩壊し、社会の新たな階層として「貧困マジョリティー」が生まれていると指摘している。私もそう思う。

生活に追われ、政治的な難題に正面から対峙するゆとりを欠き、精神のバランス維持のため「うっぷんばらし政治」を渴望し、政治の混乱を面白がり、表面的な感情で選挙権を行使する。そのことは大阪の橋本市長の「ハシズム現象」などにも現れて、貧困マジョリティーの心情的瞬発力に支えられながら「地方公務員は特別厚遇されている」とパッシングし、^{へいそく}閉塞状況下の欲求不満に込められているのだという。

TPPについても書いている。すでに米国企業は、豪州の医療品への公的支援についても「自由市場に反する」として問題視していることを指摘し、日本の国民健康保険制度も同様に米国の一部企業のビジネスチャンスとして攻撃され、結局、社会的変動の影響が弱者に^{しゅうれん}収斂すると書いてある。

孫の玩具は「捨て猫」そっくり

前年11月号の「こぼれ話」で、我が家に「汚れた捨て猫」が居着いており、衰弱して冬が越せるか心配だと書いた。あの新聞が出たすぐ後、猫は何も食べなくなり、その日以降、家には来ていない、亡くなったのだろうか。孫がとても可愛がっていただけに、我が家はしばらく寂しい想いをしたものだ。

その後、孫をつれて新潟の病院へ行くことがあり、玩具屋に立ち寄った。いろいろ買い物をして、帰ろうとした時のことである。孫が小さな玩具を両手で抱いて、陳列棚の前でじっと動かなくなってしまったのだ。見ると15センチ程の小さな「猫の縫いぐるみ」を抱いている。周りには女の子が好きそうな可愛い動物の玩具がいっぱいある。しかし、孫はその猫を抱えて離さないのである。私はその猫の顔を見て驚いた、なんとあの我が家に居着いた捨て猫にソックリではないか。(写真)

孫は今もその「猫の縫いぐるみ」をととても大事にし、何時も離さない。そうだ、捨て猫が孫の^{ところ}元に帰ってきたのだ！！。

可愛い猫よ、これからもずーと孫の友達でいて下さいね。